



SELVA- IX 2021

水と生命の森で。

旅先で出会った南米エクアドル・インタグ地方雲霧林の森。豊潤な水脈と世界でも貴重な生態系を育むこの森に、私は心を奪われました。

そこで目にしたのは大地から湧き立つように生える樹々、強い生命力を纏う多様な植物、樹々の隙間からこぼれ差す光、そして夜明け前に耳にした生き物たちの放つ声。

この豊かな森には現在、大規模鉱山危機が迫っています。土地の人々の暮らしやすべての生命は破壊や汚染にさらされ、森そのものが地図上から消されるかもしれない。

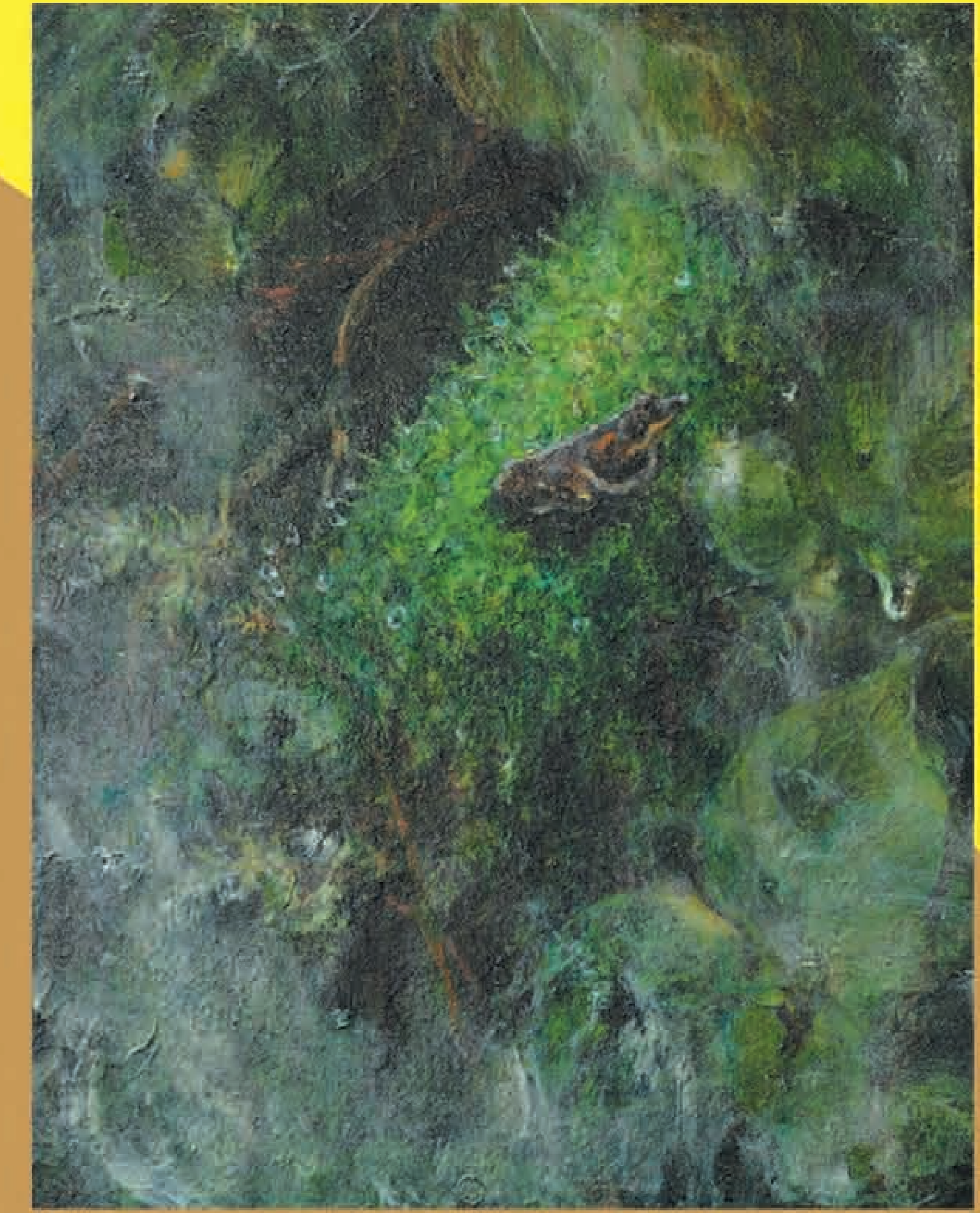
小さな植物の一つ一つからも「生きている」という叫びが聞こえてくるようで、森の中で生まれた感覚を、一連の作品『SELVA / 森』としてキャンバスに描き続けています。

一井リツ子 URL

<https://ritsukoichii.wixsite.com/artworks>



SELVA - La noche / 夜 2021



Unica / ここだけに生きる 2022



Sus tierras / 彼らの地 2021



京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1 市バス 4, 17, 205 号系統「河原町正面」下車

2022. **11.27** SUN ~ **12.8** THU
11:00 ~ 18:00

日曜日 17:00、最終日 15:00 まで。

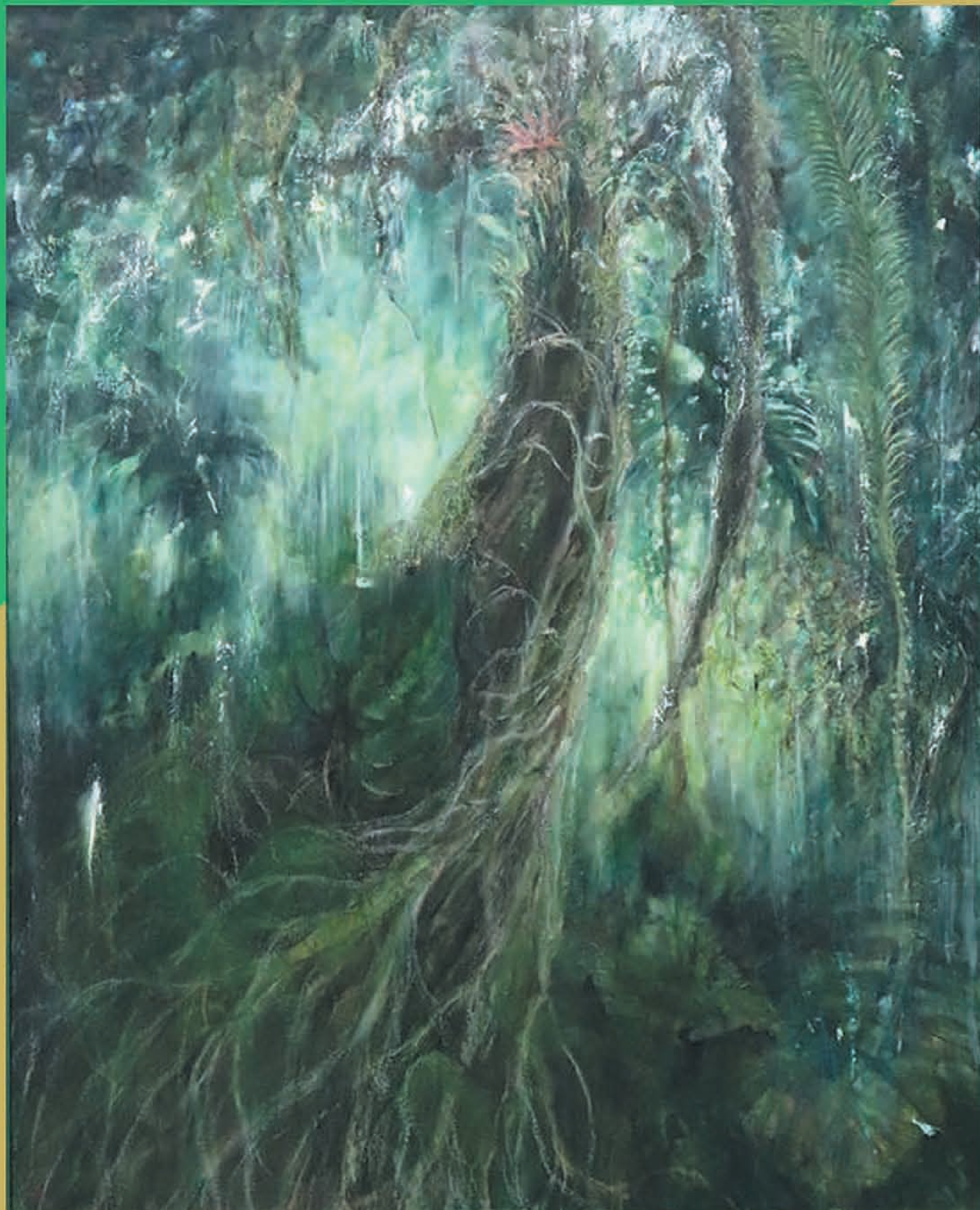
ひと・まち交流館 京都

1F 作品展示コーナー

京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83 番地の 1 (河原町通五条下る東側) Tel : 075-354-8711

入場無料

エクアドル・インタグ作品展 水と生命の森で。一井リツ子
Exhibition INTAG · ECUADOR
 by Ritsuko Ichii



SELVA- VIII 2020

:En el bosque de agua y vida

南米エクアドル、アンデスの裾野に位置するインタグ地方・雲霧林の森では、豊かな水源や世界でも類まれなる生物多様性の地でありながら、約27年間鉱物資源をめぐる危機が繰り返され、現在も多大な環境破壊を招く大規模鉱山開発計画が、強引に押し進められようとしています。しかし住民らは抵抗を続け、森林農法によるコーヒー栽培やエコツーリズムなど森と共に生きることを選択しています。

共催：「インタグの鉱山開発を考える」実行委員会
グローバルジャスティス研究会
ラテンアメリカ政治経済研究会
問い合わせ Tel: 075-601-6409(一井)

一井 リツ子 ICHII Ritsuko

- 1990 京都造形芸術短期大学造形芸術学科洋画コース卒業
- 1997 メキシコ国立芸術院 エスメラルダ校へ交換留学
- 1998 「三人展」(La galeria Moroモロ要塞内/キューバ・ハバナ)
- 2003 個展「A la mar de la sensacion flotada ・浮遊する感覚の海へ」(同時代ギャラリー/京都)
- 2004 「ARTEX PARIS2004」(Artier Visconti他/フランス・パリ)
- 2004 個展「Las almas - La memoria 心・記憶」(Gallery恵風/京都)
- 2009 「自由美術京都作家展」京都府立文化芸術会館/京都府知事賞受賞(同'2018)
- 2013 第51回自由美術関西展・企画展示/京都市美術館別館
- 2015 個展「SELVA / 森」(Slow Gallery / 東京)
- 2017 個展「SELVA 森 - La vida -」(Gallery恵風/京都)
- 2022 他、現在自由美術協会会員



Tucán / オオハシ 2022

□ 作品展記念イベント

Part 1 11月27日(日) ひとまち交流館 第1 + 第2会議室

13:45 開場 14:00 開会

□ 講演 進藤天真さん (Fridays For Future Kyoto)

「気候正義ムーブメント「FFF」」

□ 講演 日下部伸行さん (春風珈琲)

「インタグコーヒーと持続可能な社会」

参加費 500円

Part 2 12月4日(日) ひとまち交流館 第5会議室

13:45 開場 14:00 開会

□ 現地からのビデオメッセージ Carlos Zorillaさん (環境保全団体 DECOIN)

□ 講演 一井リツ子さん (洋画家・インタグ実行委)

「INTAG 鉱山開発・森の守り手たちと出逢って」

□ 朗読 片岡法子さん (朗読家)

「森と生き物たちのお話」

協力: FMわいわい「むしMEGA ネット」

参加費 500円



agua- I / 水 2022



Epifitas / 着生 2021